

園長室だより

令和2年度 第5号 (9月30日発行) 大阪市立立葉幼稚園長 岡林 朗子

朝、夕は本当に涼しく、すっかり秋を感じる頃になりました。2学期が始まり、子どもたちは少しずつ、幼稚園のリズムを取り戻してきているようです。

養護教諭の前地先生から、アンパンマンとバイキンマンの朝の登園時間の話を聞いてから、登園も早くなったように感じます。子どもたちの『早く幼稚園に行く』という思いに応えてくださるお家の方のご協力があってこそです。子どもたちに寄り添い、お弁当や様々な準備を頑張ってくださいているお家の方々に感謝いたします。ありがとうございます。これから寒くなる季節ですので、しっかり持続できたらと思います。

新型コロナの影響で、行事の精選を余儀なくされ、様々な行事の見直しを行っています。それでも、この状況下でも何ができるのか、手探りで考えているところです。しっかり感染予防するところと、経験として実施していくところのバランスで悩むことも多いですが、2学期も、子どもたちのため頑張っていきたいと思っています。どうぞ、よろしく願いいたします。

PTA行事について

〇ふれあいバザー・・・中止

〇ママズカフェ・・・2学期中止 (3学期は検討中)

★PTAの行事についても、不特定多数の方々集まりに制限があります。PTA実行委員会で検討を重ねた結果、今年度の上記の行事については、このように決定いたしました。ご了承いただきますよう、よろしくお願いいたします。



今年度も、第一保育所、第五保育所に太鼓をお借りして、運動会で5歳児だけですが、太鼓を披露します。谷本先生に太鼓の指導にきていただいています。太鼓を通して、

- 〇間違えても大丈夫!
- 〇友達の頑張りを見つける
- 〇自分も友達も得意なこと、得意じゃない事がある!それでいい!

と、太鼓だけじゃなく、これからの大切なことを教えてくださいます。

551 豚まん作りについて

〇保護者の方から、豚まん作りの中止について、『残念です』というご意見をいただきました。

蓬萊の会社で、招待する全ての行事の中止によるものですので、幼稚園としてもどうすることもできないのが現実です。

そこで!

(代わりとしてはダメですが) 次のようなお話をいただき、お受けすることにしました!

<経緯>

ある運送会社のトラックとスクーターの衝突事故により、スクーターの男性(40歳代)が亡くなるという痛ましい事故がありました。その男性には家庭があり、お子さんもおられました。その被害者家族は、加害者の運転手に求めた刑罰は、“一番軽い刑罰で”と裁判官に話したそうです。自分の家族、加害者側の家族を想う気持ちからだったようです。トラック運転手は、1周忌、2周忌と贖罪を重ね、“事故を防ぐために何かできないか”と考え、一度は退職した運送会社に復帰し、知り合いの運転手が助手席に子どもの絵を飾り、事故防止にしていることを知りました。知り合いや自分だけで始めたことが、少しずつ広がり、トラックの後ろなどに、子どもたちの絵を描き、事故防止に努める取組になっていったそうです。やがて“こどもミュージアムプロジェクト”が発足し、現在の取組になりました。551 蓬萊の木津運送株式会社と一般社団法人こどもミュージアムプロジェクト協会の方が、立葉幼稚園に来園され、子どもたちの絵をぜひ、トラックの後ろなどに飾らせてほしいと、申し出があり、お受けしました。

5歳児だけの取組ではありますが、立葉幼稚園の子どもたちがこのような取組に参画できることを誇りに思います。

日時・・・10月23日(金)

(方法は転写する形ですので、子どもたちは紙に絵を描きます)



保護者の皆様にお話できる機会がないので、文章ばかりになり、申し訳ありません。また、臨時号では、写真いっぱい園長室だよりを発行します!!